

令和3年度生涯学習部研修会(飛騨地域)報告

日時：令和3年11月7日(日) 10:00～13:00

形式：WEB研修会 (ZOOM使用)

テーマI：「ADL動作からみた下肢の機能解剖について - 立ち上がり動作・歩行を中心に -」

テーマII：「生活環境支援からみた理学療法と疼痛について」

講師I：山崎 敦 先生 (文京学院大学 保健医療技術学部 理学療法学科 教授)

講師II：林 伸幸 先生 (久美愛厚生病院 リハビリテーション科)

参加人数：37人(スタッフ含)



林 伸幸先生によるご講演

山崎 敦先生によるご講演

今回の研修会はWebでの開催となったこともあり、飛騨地域だけでなく岐阜県内の幅広い地域から多くの会員の方にご参加をいただきました。

まず、一人目の講師である山崎先生の講義では、下肢の機能解剖に関し、最新の調査研究結果も交え、詳細にご説明いただき、大変分かりやすく理解が深まりました。また、エグゼサイズの実際にも触れて頂き、目からうろこな、明日から実践に活かせる内容でご講義頂きました。

二人目の講師である林先生の講義では、訪問・在宅分野での理学療法と疼痛について、実際や実症例のお話をいただき、多くの患者様に応用できる大変参考になる内容でご講義頂きました。その中で装具の修理に関し、実演を行いながらご説明頂き、大変分かり易いご講義を頂きました。

最後に、貴重な時間を割いてご講演頂きました山崎先生、林先生をはじめ、賛助会員の皆様、本研修会に携わっていただいた生涯学習部スタッフの皆様にご心より御礼申し上げます。